

3年租税教室の実施

○11月29日(金)に、社会科学習の一環として、税理士法人MTU事務所の税理士である新毛啓一郎氏を講師にお招きし、3年生を対象とした租税教室を実施しました。

○テキスト「私たちの暮らしと税」をもとに、「税金がない社会となったらどのような生活になるのか」を描いたDVDを視聴し、「なぜ税金は必要か」「税の種類について」等、講義いただきました。

○講義の中で「公立学校の児童・生徒1人当たり年間教育費の税金での負担額」について説明があり、「29名(本校3年生徒数)で、2億5千万円ぐらいかかっている」ことも教えていただきました。

